

対日理解促進交流プログラム JENESYS2019 （対象国：モンゴル） （テーマ：映画・芸術交流 —第13回アジア国際子ども映画祭—）

1. プログラム概要

JENESYS2019 プログラムの一環として、12月2日から12月10日まで、モンゴルから青少年と引率者合わせて10名が訪日しました。一行は、12月7日に兵庫県南あわじ市で開催された「第13回アジア国際子ども映画祭」に参加し、自らが作成した映画作品の鑑賞を通じて、同年代の日本の青少年と交流を行いました。

その他、「映画・芸術交流」をテーマに兵庫県ではNHK神戸放送局、淡路人形座を視察、徳島県では大塚国際美術館を視察し、様々な芸術に関する学びを得るとともに、人と未来防災センターにて防災・減災の意識を深め、南あわじ市では学校交流を行い同世代との交流や日本文化に関連する施設の視察を通じて、多角的に日本に関する理解と関心を深めました。

また帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）について発表しました。

【参加国・人数】モンゴル国10名

【訪問地】兵庫県・徳島県・大阪府

2. 日程

12月2日（月）

【来日】

【オリエンテーション】

12月3日（火）

【防災・減災】人と未来防災センター

【テーマ関連視察】NHK神戸放送局

12月4日（水）

【視察】鳴門渦潮

【テーマ関連視察】映画祭作品視聴

12月5日（木）

【ウェルカムセレモニー】南あわじ市

【学校交流】南あわじ市・洲本市組合立広田中学校

12月6日（金）

【テーマ関連視察】淡路人形座

【日本文化体験】松帆銅鐸ワークショップ

【前夜祭（交流会）】

12月7日（土）

【テーマ関連視察】大塚国際美術館

【テーマ関連視察】第13回アジア国際子ども映画祭

【アフターパーティー】

12月8日（日）

【テーマ関連視察】北野異人館

【視察】仁徳天皇陵古墳

【日本文化視察】岸和田だんじり会館

12月9日（月）

【日本文化視察】大阪日本民芸会館

【ワークショップ】

【報告会】

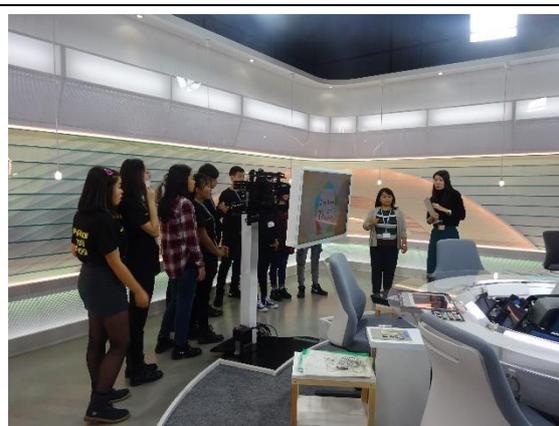
12月10日（火）

【離日】

3. プログラム記録写真



12月2日【オリエンテーション】



12月3日【テーマ関連視察】

NHK 神戸放送局



12月4日【視察】

鳴門渦潮



12月4日【テーマ関連視察】

映画祭作品視聴



12月5日【ウェルカムセレモニー】
南あわじ市



12月5日【学校交流】
南あわじ市・洲本市組合立広田中学校



12月6日【テーマ関連視察】
淡路人形座



12月6日【日本文化体験】
松帆銅鐸ワークショップ



12月6日【前夜祭（交流会）】



12月7日【テーマ関連視察】
大塚国際美術館



12月7日【テーマ関連視察】
第13回アジア国際子ども映画祭



12月7日【アフターパーティー】



12月8日【日本文化視察】
岸和田だんじり会館



12月9日【日本文化視察】
大阪日本民芸会館



12月9日【ワークショップ】



12月9日【報告会】

4. 参加者の感想（抜粋）

◆映画祭を通じて、同世代で映画作りをしている方達と触れ合えたことはとても有意義だった。また人と未来防災センターを見学した後、あらためて神戸の街並みを見渡すと日本の復興の速さを感じるとともに、真面目さを感じた。

◆自分たちと違った視点で作られた映画を見る事が出来、その後で作った方達と映画に関しての意見交換が出来たことがとてもよかった。

◆伝統芸能や昔の建物を見て、日本人がとても自国の文化を大切にしている事がよく分かった。どれも素晴らしかった為、見たものや聞いたことを帰国してから、感想をいろいろな人に伝えたいと思う。

5. 受入れ側の感想

◆NHK神戸放送局職員

映画祭に参加する方達も影響してかとても熱心に番組制作について質問を頂いた。母国に戻っても映像制作は続けて欲しいし、今回の視察の経験を活かして頂ければと思う。

◆南あわじ市・洲本市組合立広田中学校生徒

英語の授業で日本の文化を紹介した際、とても興味を持って頂いたと思う。モンゴルの人と話す事が初めてだった為、お互いの文化に対して意見交換をする事はとても楽しかった。

◆岸和田だんじり会館

日本の伝統文化やだんじりに興味を持ってくれてとてもうれしく思う。単にだんじりに興味を持つのではなく、だんじりが何の為にあるのか等、深い興味を持ってくれて、理解をしてくれた事はこちらも感謝したい。

6. 参加者の対外発信

	
<p>12月6日淡路人形座を視察しての 招へい者の感想 (参加者 Facebook より)</p>	<p>12月7日第13回アジア国際子ども映画 祭に参加した招へい者の感想 (参加者 Facebook より)</p>

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

(訪問地：兵庫県・徳島県・大阪府)

	
<ul style="list-style-type: none"> ・各参加者が2020年1月15日迄に、学校で報告会を開催し、日本で経験した事をもととしたスピーチを実施する。 ・各参加者が2020年1月15日迄に、日本で経験した事をもととした2分から3分の動画を作成し、各自のSNSにその動画をアップする。 	
<p>プログラム実施言語) モンゴル語</p>	